

兵庫県立神戸商科大学

天に学んで人を識る

— 教育の個性化をめざして —

のせ
能勢

おおうえ

てつや
哲也さん

(神戸商科大学学長)

大上

義民さん (神戸商科大学事務局庶務課長)



日本だけにとらわれず、国際経済人を育てようという意気盛んな兵庫県立神戸商科大学。平成2年4月に神戸市垂水区から西区の学園都市に移転された。校内へ入り、レンガの敷き詰められた坂道を上がると、ギリシャ風の建物が現れ、厳肅な雰囲気を感じさせる。学舎の中の設備は最新鋭を誇る。特に情報処理センターではコンピュータが完備され、情報システム・ネットワークが構築されている。学生はこれにより、

端末を通じてホストコンピュータから取り出した情報を自由に利用したり、別の部屋にいる教授とのコミュニケーションを行うことができる。映写・音響設備ももちろん整えられており、強力な学習機材として役立っている。

「こういった設備を有効に利用するために、大学1、2年の一般教育課程でも、少人数のクラスに分かれてゼミナール形式の授業を行っています。学生は自分

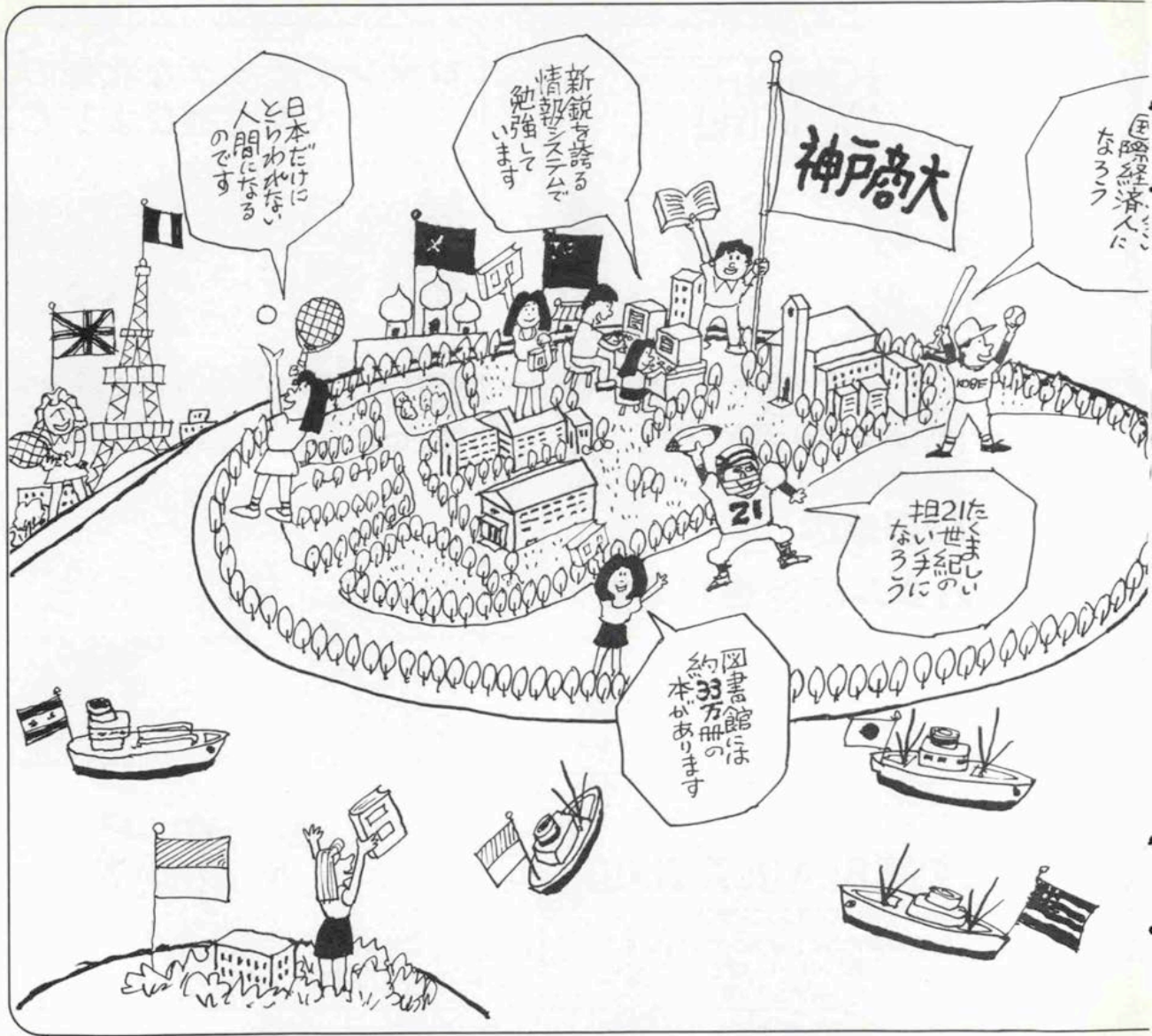
の意見を活発に論じることが要求されますので、学力は上がる一方です」と大上庶務課長は胸を張る。公開講座は20年の歴史を持ち、コンピュータやスポーツ教室など広く県民に対し門戸を開放している。また33万冊の蔵書とAVコーナーを持つ図書館は一般公開されており、兵庫県在住または在勤の人も利用できるので好評。

「天に学んで人を識る」をモットーに学園都市での新たな歴史を近隣住民とともに刻んで行きたい考えです。天とは自然であり真理です。また学生には規律を学び、良い想い出を作り、能力を100%発揮できる人になって巣立って欲しいと思っています」と能勢学長。視野を幅広いものにするよう、米国や中国の大学と学術交流を行っているのもこの大学の特色。

所在地 神戸市西区学園西町8丁目2-1
電話 (078) 794-6161



2017
お



Kitano Wedding



白い馬車は リムジンに姿をかえて…

インターナショナルウエディング

50名 100万円パック

挙式 御披露宴

エキスプレスウエディング

15万円 挙式料 衣裳

着付 ヘアーメイク 写真

CASABLANCA CLUB

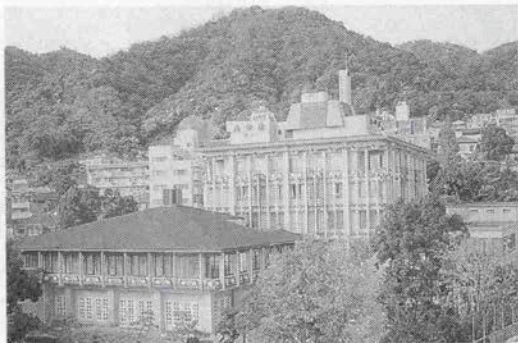
カサブランクラブ

650/神戸市中央区北野町3丁目1-6

tel.078・241・0200

078・222・0182

ロマンティックな北野の 式場を選びました。



(チャペル内部)

北野ブラザ

異人館通り

六甲荘



〒650 神戸市中央区北野町1丁目1番14号
(JR阪急・阪神三宮駅から北へ徒歩15分、クルマで5分)

☎(078)241-2451

祝・神戸商科大学創立60周年

学舎移転記念式典 1990年9月29日(土) 午前10時
於三木記念講堂



滝川 博司

昭和31年商経学部卒業(学部6回)
兵庫トヨタ自動車㈱取締役社長
神戸市中央区磯辺通4丁目2-12
TEL 078-251-5151代

長部 二郎

昭和27年商経学部卒業(学部2回)
“魁”のところで、
新しい日本酒文化を創造します。
大関酒造㈱代表取締役副社長
西宮市今津出在家町4-9
TEL 0798-32-2121

川本 勢一

昭和20年卒業(高商15回)
㈱ケーシーエス代表取締役会長
安田 宣行
昭和31年商経学部卒業(学部6回)
㈱ケーシーエス代表取締役社長
神戸市中央区播磨町21-2
TEL 078-391-6571代

槌橋 秀一

昭和17年卒業(高商12回)
ニホンローソク㈱代表取締役会長
前淡水会々長
神戸市長田区大道通1丁目1-1
TEL 078-691-4101

寺本 滉

昭和34年商経学部卒業(学部9回)
㈱淡路屋取締役社長
神戸市中央区相生町3丁目1-1
TEL 078-351-1682代

木下 健

昭和29年商経学部卒業(学部4回)
㈱三富商店 取締役社長
神戸市中央区播磨町49 取引所ビル
TEL 078-331-2525代

土居 丈治

昭和26年商経学部卒業(学部1回)
土居自動車工業㈱
㈱ジェミニオート神戸西
代表取締役
神戸市長田区腕塚町1丁目1-20
TEL 078-643-0483

柳田 創三

昭和19年卒業(高商14回)
㈱兵庫ワイドサービス取締役相談役
神戸市中央区江戸町94-2
TEL 078-392-3530

(卒業年度順)

どう
活かすか

青木幸夫

どう活かすか対談(2)

好きな道に進んだ幸せ

「思い入れ」からスタートし
お客様を活かす



カトランの油絵の前で

ゲスト

ジュノン 篠原さん
西洋占星術

青木 幸夫さん

株式会社エルアイシー
代表取締役社長

科学万能の世の中にあっても人は占いや予言を信じる。不動産の世界においても、見えないものをどう観ていくか、人の心、世の流れをどう観じていくかが大切な。

第2回を迎えた「どう活かすか対談」では、株式会社エルアイシー（商業不動産コンサルティング）の青木幸夫社長が人生の師と仰ぐ西洋占星術のジュノン篠原先生を招いて、「思い入れ」をテーマに語り合って頂いた。

青木 ジュノン先生とは、御指導を頂くようになってからもう8年になりますね。

ジュノン 確か船井幸雄先生の会で初めてお会いしたんですね。

青木 先生に初めてご指導を頂いた時に「青木さんはお金は残らないけど、人生を楽しく生きていける人よね」と言われました。（笑）今でも良く憶えていますよ。



ジュノン篠原さん・青木幸夫さん

商業不動産事業計画コンサルタント

株式会社 エルアイシー

〒650 神戸市中央区港島中町6-9-1
ポートアイランド国際交流会館 8 F
TEL 078-302-4009 (代)

ジュノン 青木さんの第一印象が、その言葉通りだったのですから、つい。(笑)
青木 やっぱり人生は楽しんで生きていきたいですね。私は先生の指導に従って歩ませて頂いていることが多いですね。

ジュノン ところでエルアイシーはもう何年位になるの？

青木 8年目に入ります。お陰様で地元神戸でも少々知名度が上り、商業施設のテナントのお手伝いやマンション、オフィスビルの一棟売の仕事を中心に、生きさせて頂いております。

私はどうしても不動産の仕事をしたかったというわけじゃないんですけど、今となってみるとこの道に進んで本当に良かったと思います。コンサルティング仲介は、私の天職だと思います。ジュノン そう思えるということは素晴らしいことですよ。占いにしても、鑑定に来られる方が幸せになってもらいたくて、私も一生懸命に観

て差し上げています。自分が一番やりたいことを力一杯やるということ。こんなに幸せなことはありません。物が溢れている今の世の中で、精神的に100%満足している人が、一体どれ位いるのかしら。

青木 私は最近、お客様への「思い入れ」が仕事の成否につながると感じています。まかして頂き、まかされて、お互いに信じ合える関係をお客様との間で築き上げていきたいと思っています。

ジュノン 青木さんは素直だし、私の意見もよく聞いて下さる。自分の「思い入れ」をもっと奥深い所から見つめられるようになったら、今後ますます益々発展されていきますよ。

青木 どうもありがとうございます。今のジュノン先生の一言で今日の対談の意義は十分ありました。(笑)

(エルアイシーにて)

私は、10年長持ちする服を作るのではなく、
10才若く見える服を作る。



TED LAPIDUS
-PARIS-



裁断の魔術師、テッド・ラビドス

1929年ハリ生まれ。'50年代初め、ハリにフティックを
開く。完璧なカッティング技術と完璧なクラフトマン
シップをベースにした精巧な服で、世界的名声を得る
'60年代、マリン、サファリ・ジャケットをつくり広く流行。



Daiel テッド・ラビドスは、全国ダイエー各店にて扱っております。

V6 HILUX SURF
ハイラックス サーフ
3000

3000

ただいま熱中、V6サーフ



兵庫トヨタ

あなたの街の営業所	宝塚 ☎(0797)84-0171
尼崎 ☎(06)482-1111	西宮 ☎(0798)33-3571
尼崎西 ☎(06)413-8251	甲南 ☎(078)451-6335
尼崎北 ☎(06)426-0456	東神戸 ☎(078)861-5471
川西 ☎(0727)92-1002	本社 ☎(078)252-2815
伊丹 ☎(0727)81-5510	鈴蘭台 ☎(078)592-5890

舞 子 ☎(078)707-4595

小野・杜 ☎(0795)42-3021

福 崎 ☎(0790)22-6147

豐岡 ☎(07962)3-1171



お客さま相談
テレホン

お電話の受付！
平日AM9:00～PM5:15

フミイー ハローイーイー

☎078 **231-8611**

味な関係

できました。

グルメシティー神戸でもとりわけ人気の高い神戸ワイン&神戸ビーフ。ワインの本場ヨーロッパのモンデセレクションで金、銀、銅賞に輝いた本格的な味。そして世界に名だたる神戸ビーフを使ったステーキの旨さ。このふたつが合って生まれた「神戸ワイン弁当」淡路屋からグルメのあなたにお届けします。



神戸ワイン弁当 神戸ワイン AVEC 神戸ビーフ

1,500円(消費税込) JR神戸駅・新神戸駅にて発売

(本体価格1,457円)



お弁当の
株式会社

淡路屋

〒650

神戸市中央区相生町3丁目1番1号 電話(078)351-1682(イロハニ)

Coffee Break



★若ものよ離れてみて、神戸の良さを掴んで欲しい

「やっと神戸に帰れたと思ったら、職種が変わりともまどうばかりです」と語るのは、この4月に神戸地下街の常務取締役役に就任した



武久さん 濱口武久
28年間通

ごし、生まれは大阪だが、「自分では神戸っ子と思っています」というほど神戸が好き。東京へ行った時改めて「神戸はこんないい所か」と感じ、今、若い人達に「神戸から一度離れ、外から見える良い所を一つでも掴むと将来必ず役に立つ」と言いたい」と語る。

今は、出会う一つ一つの事が新鮮で、より多く勉強し早く役立てようなりたいたと、水に放たれた魚のようにイキイキと話す。

朝5時半に起き、健康のために散歩と柔軟体操を日課とする。

★山手から吹く

国際交流の新しい風

国際交流の理解を深めることをスクールモットーとしている神戸山手インターナショナルアカデミーでは8月、横山俊郎さんが理事長に、砂原規子前副校長が校長にそれぞれ就任した。

昭和60年に開校して以来神戸の国際性を土台として語学力を身につけると同時に、国際的視野を持った女性の育成を目的としてきた同校は米国大学との姉妹校提携も成り、更に教育内容の充実が図られる事になる。「感性豊かな女性を育てたい」と横山理事長。砂原校



俊郎さん 横山
任重大で



規子さん 砂原
発展させ

大いに期待したい。

★新神戸のオーパが

2周年を迎える

新神戸オリエンタルパークアベニューが9月23日、オープン2周年を迎える。

「この2年間、オーパを単なるショッピングセンターではなく、「新しい街」

としてお客様にとらえてもらうために色んなことをやってきました」と、営業企画部次長の石田逸雄さんは振り返る。例えば、オーパで常に行われているイベントやパフォーマンスは、「街



逸雄さん 石田
欠かせない

また、22日から30日まで「オーパのバースデー」と題したキャンペーン期間中で、「楽しく、ハラハラドキドキできて、オーパを再認知して頂けるようなイベントを考えています」と現在その準備に大忙しの石田さんだ。

★マルチ才女、東京へ

地元関西発の演劇祭を目指して始まった神戸演劇祭

「新神戸・ニューウェイヴ・シアター」を中心に活躍している新進の脚本家、小野小町さんが東京国際演劇祭の特別プレ公演「第1回赤坂演劇祭」にオリジナル



小町さん 小野
加する。

曲「りんご姫」で第2回キヤビン戯曲賞を受賞して以来、若手の作家として注目をあつめているが、同公演

では作の他に演出も手掛けその多才ぶりを発揮する。

「関西には、女性の演出家がいなくてしょう。やはり、東京に比べてずいぶんおくられている面が多いです。今回は、その東京での舞台、ぜひ成功させたいです」と語る小野さんに期待したい。

★手作りの良さが活きる

アクセサリーたち

彫金作家の榎山啓三さんとそのお弟子さんの「創作ジュウリグループ展」が8月23日から28日までの6日間、「南京町ギャラリー・蝶屋」で開かれた。



啓三さん 榎山
40数年

各地の博物館で「宝物や装飾具」を見たのがきっかけで彫金を始めたという。

「街の宝屋さんの商品を欲しいと思ったことはないんですが、博物館に並んでるものにはとても興味がわくんです」と語る中に、画一化されたものを嫌う姿勢がうかがえる。そんな榎山さんの作品を支持する人は多く、同ギャラリーは連日、お弟子さんや一般客で賑わっていた。

動物園飼育日記

—〈297〉—

亀井一茂

〈元王子動物園学芸員〉
写真撮影も筆者

ゾウの動物園史 (13)

—— ヒグマ誕生の記録



一九七〇年一月十七日 ヒグマ、十八頭目の繁殖に成功（国内最多産記録）

クマは雑食だから、蒲焼きに使ったあとの骨ばりのウナギの「アラ」を（頭も入っている）のでコウノトリにやった）、毎日バケツに山盛り川魚屋から買っていた。これを大釜で、イモ、ナンキン、ニンジンを入れて四時間とろとろと煮つめる。そこへトウモロコシの粉や、ふすまを入れてねばりをつけ、もちろん食塩も入れてやる。これが王子特製のクマ用チャンコ鍋である。（今は、サツマイモ、リンゴ、食パン、魚肉ソーセージを与えている）。「自然食が一番だ」野生に煮た物などありやしない。と、ごもつともなご意見もあった。が、しかし一九五一年開園当時、ヒグマ、ニホングマ、ヒョウなどが唯一の猛獣であり、ヒョウの肉やクマのエサの調達に、わざわざ三の宮市場や、食堂の残飯買いまでした。その食料難時代、苦心のチャンコ鍋が、クマといわず、イノシシ、タヌキ、キツネ、オオカミ、アヒルをも育てた。

〔チャンコ鍋で育ったヒグマ夫婦〕

この栄養食を巨漢二五〇キロのヒグマのオスは、バケツに山盛りをものの五分でたいたらげ、まだメスの食卓に口を突込むという喰っぷり。それでいて、メスに吠えつかれると、たじたじ。大喰いで女性には情けないほど弱い。そんな彼等に我々は、オスⅡポパイ、メスⅡママと、名づけてやった。

一九五〇年春、王子公園及湊川公園を会場として県市共催のもと日本貿易産業博覧会（通称神戸博）が開かれた。郷土館でのアイヌ一刃彫り実演

場に、このヒグマ夫婦が連れられて来た。半年間の神戸博終了後、引取りに出来ないこのヒグマの管理が問題となり、結局は同博覧会の目玉として導入したゾウの摩耶子と共に、旧諏訪山動物園（県庁北）に引取ったのである。

〔ポパイ夫婦、結婚の儀〕

クマは毎年五、六月にオス、メスが出会い、およそ二週間ラブシーズンを過す。クマは冬眠するといわれるが、実際には越冬中にメスは穴の中で子を生み育て、春を待つ。つまり「冬ごもり」である。

動物園での繁殖もまた野生同様、十二月末から一月、真冬に子を産むことが分った。ポパイ夫婦が初めて子グマを生んだのは、一九五六年一月二

あんよも、しっかりできるようになりました。ママと子グマ達。





(右)「しっかり昇って。落ちないように気をつけるんだぞ」ポパイと子供。
(下)「お風呂はこうして入りますよ」ママと。



七日に二子（オスとメスだった）。およそ八カ月前、初めての交配を確認したのはポパイ、7歳の時であった。春を迎え、驚くほどの食欲を見せていたポパイが、突然チャンコ鍋を食べなくなった。眼は充血、ヨダレを流して、オリに近づく我々にも激しく吠え、立上って襲ってきた。やはり初婚のせいだろう。メスが嫌がるものだから、ポパイは、マウントを繰り返すばかり、本交尾に至らない。そうこうするうち、近くのゾウが、クマ舎での只ならぬ様子に、ドドーン、ドドーン。鉄戸を

強打して私を呼ぶものだから、青谷川上流から刈ってきたササやカヤを食べさせ、戻ってきたら、ポパイは、正しく鼻イキ荒々しく成功していた。そして、連続六時間、連日十日間、楽しいクマの結婚の儀式は終わった。
再び、ポパイ夫婦は、チャンコ鍋をもりもり食べはじめたのである。

〔飼育六年め、ヒグマ誕生す〕

交配が終ってから夫婦は急に争いはじめ、小さなメスのママに巨漢のオスは、逃げるばかり。まさに美人に弱いポパイそのものと相なった。野生でも、交配のあとは、互いに単身で暮すことが分っている。

「これは子グマを生む！」

予想して出産準備に入ったのは十一月末。メスが外に出なくなったから、稲わらを敷つめ、枯草や落葉も入れてやったら、とたんに、ウンコを一カ所にして寝床を絶対に汚さない。大寒に生まれる赤ん坊を暖めるためだった。一九五六年一月二十七日、僅か四〇〇グラム。小さな二子を生み、ママは母乳で見事に育てたのである。

隣室のポパイは、子持のママには一層頭が上らなくなった。その欲望を満せるのは毎年五月末の十日間だけ。そのポパイ夫婦は、毎年一月中旬に出産。よくぞ十二産、十八頭の子グマを生み、そのほとんどをママは母乳で育てた。その出産記録は、日本の動物園史にも残るものであった。そして、イヌ・ネコの平均寿命は十六年、オスのポパイは三十年で、メスのママは三十五年で、老衰死した。ここでも、ママ組が長寿であった。

□海のプリンセス選考会
さわやかでフレッシュな
プリンセスが誕生



5人のプリンセス、加藤宮司と

去る7月23日、生田神社会館で「海のプリンセス」選考会が開かれた。これは今年から中止になった神戸まつりの「クイーン神戸」に代わるもので、選考基準は健康的、明朗、知性豊かで清潔感のある18〜25歳の未婚女性である。

審査員は作家の筒井康隆氏、書家の望月美佐さん、彫刻家の新谷琇紀氏、画家の石阪春生氏、デザイナーの中西省吾氏、演出家の岡田美代さんら13人でいづれも神戸ゆかりの各界代表である。

本審査では計75名の候補者から5名のプリンセスが選ばれた。池田五枝さん、大浦千恵さん、国武万里さん、松下芳子さん、村岡直美さんである。審査では、5名ずつステージに立ち、歩き方、おじぎの仕方、簡単な自己PRなど、様々な観点から選考された。又、先生方の質問も「歌をひとつし歌って下さい」「拍手をうって下さい」「バレーボールのサーブの仕方をみせて下さい」「神戸の海は色にたとえていえば何色ですか。」などユニークで会場からは笑いもおこった。

大海祭で神事の中で、海上安全祈願文の祭文を読み上げる未婚の乙女がこの海のプリンセスになるわけだが加藤宮司は「神社の行事だけでなく外国の歓迎などにも参加して頂きたい。」とその活躍が期待される

話題のひろば

＜Ⅱ＞

■ さわやか編集長を励ます会 ミコちゃん おめでとう！



(右上)女性発起人代表で土井芳子さんのあいさつと皆さん。(上中)踊る花柳芳一師、奥田東氏の祝辞(左上)永田会長の祝辞と乾杯の中西画伯(中2点)左より植田神爾、小泉、末次攝子、新野神大議長さんら(中左)喜多、柳本、小泉、村上、藤本、中村さんらのフレンチカンカン。やったァーノと小泉を囲んで(下)

七月二十八日、新神戸オリエンタルホテル「真珠の間」にて、小誌編集長・小泉美喜子の第五回関西大賞さわやか賞受賞と五月一日付での編集長就任を祝うパーティーが開かれ約三百名が出席。銘打って「さわやか神戸っ子編集長ミコちゃん、おめでとう！」。

オープニングは、小泉が猫好きであることに因んで、花柳芳一さんの清元「まねき猫」。これにまねかれて、若衆御輿に乗った小泉が場内から壇上へ登場。本人のプロフィールを紹介したスライドが上映されたあと、三人から祝詞。

関西大賞選考委員長でもある元・京大総長の奥田東氏は「関西大賞は手づくりの賞。このパーティーに参加して選考が間違っていないか」と感じた。また永田良介商店会長の永田良一郎氏は「神戸っ子とは創刊以来のつき合い。編集長就任を機に新しい神戸っ子を創って欲しい」、最後に川上勉オールスタイル会長は「ファッション都市構想を最初にぶち上げたのは神戸っ子。より豊かに美しく翔んで欲しい」と、小泉への激励を頂戴した。

この夜は、小泉自ら大仏に扮して兵庫大仏建立の基金を募る他、カラオケ大会もあり、ついには熟女連によるフレンチカンカンも飛び出すなど、大いに盛り上った。

話題のひろば

<Ⅲ>

■石阪春生画伯作品展開催

女性を通して

自分の世界を描く



会場内（写真右上）、にこやかに語る石阪画伯（左上）、1990年作「木造の家」と同画伯（右下）。個展が行われているギャラリー・ホワイトハウス（左下）。

神戸で活躍する画家石阪春生さんの個展が、8月1日から9月29日まで、北野のギャラリー・ホワイトハウスで開かれている。

「女性の神秘を描きつづけて」とサブタイトルのついた今回の個展には、新作を含んだ最近3、4年の作品が35点展示されており、連日多くのファンを集めている。

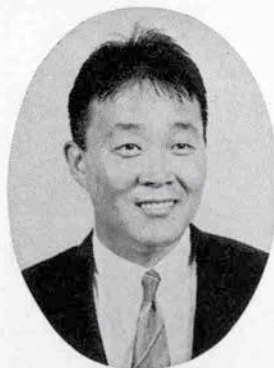
「若い頃は抽象をやっていたんですよ」と、ギャラリー併設の喫茶室でお話を伺った時の第一声。当時は流行も手伝ってか、若い画家達は皆少なからず影響を受けたそうだ。画伯もそのひとりで、女性を描き始めたのは約20年前からである。「抽象は本質的に合わないのでは」と思い始めたのがきっかけでそれ以来、女性像を通して自分の内面の世界を描き、広げてきた。

今年、アトリエを新しく造りかえたそうだ。その際に気に入らない作品を処分した。「爽快な気分になったものです。何か、新しい風が吹いてきたような気分です、まだまだ頑張りたいですね。」と笑顔で語る。

ハイカラ文化の街として歩んできた「神戸」と、その象徴「女性」、そしてデザイン等の分野もこなすという同画伯の内面的世界は、切っても切れないものがあるように感じられた。

Fashion Watching

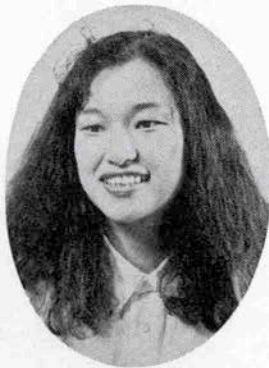
ウィーンが街にやってきた 神戸ファッションフェスティバル 決定！ニュークリエイター6名！



岩田 明氏



梶野 加恵氏



竹内 千香氏



辻内 恵子氏



泊 三枝子氏



山下 博子氏

昨年、大盛況のうちに幕を閉じた'89WFFが、今年は神戸ファッションフェスティバル（主催・神戸ファッションフェスティバル実行委員会・神戸商工会議所）として11月に開催される。第2回にあたる今年数々のハードに真の付加価値をつけるため、第1回以上にファッションを肌で感じたい神戸で創造・再生した新鮮な情報を国内はもとより世界に向けて発信することを目指している。テーマは「ウィーン」。ヤルタ体制が終焉を迎え、ベルリンの壁が崩壊した'89年、世界中が注目している東欧改革に影響を及ぼした都ウィーンを全体テーマにし、パリコレクション世界ランキング

第4位(90春夏コレクション)に登場したウィーンの人オトクチュール組合学校卒業生、ヘルムトラングのコレクション、そして前回に引き続き、若手デザイナーの育成を目的とした神戸オリジナルファッションのコレクションを展開する。

先月その若手デザイナー6名が決定そのプロフィールを紹介する(順不同)

＊岩田 明

昭和27年大分県出身 55年渡仏、57年7月パリ・オートクチュール組合学校卒業。その後、ミッシェル・ゴマ氏に師事、ジバンシーパリ社、ギ・ラロッシュパリ社勤務を経て63年9月株式会社。現在、同社ブランド「ヴォートル」のチーフデザイナーとして活躍中。

△抱負▽パリで8年間培ってきたものをすべて結集した作品づくりを目指します。ウィーンは、最も好きな街のひとつであるとともに知的な女性を表現する私のコンセプトに近いイメージだと思っています。

＊梶野 加恵

昭和25年島根県八束郡出身 S44年3月上田女子服飾学院卒業。54年9月株式会社。現在、同社ブランド「フォルプリング」のチーフデザイナーとして活躍中。

△抱負▽常に着心地を主眼において創作活動に取り組んでいるが、コレクションではその自分らしさと未来感覚をミックスさせてどう表現するかポイントを考えている。

＊竹内 千香

昭和36年名古屋市出身 55年東京デザイナー

学院名古屋校卒業 58年ジャヴァグループ株式会社 現在同社ブランド「ロートレアモン」のリーダーとして活躍中。

△抱負▽モデルも観客もリラックスでき、思わず身につけて街に出たくなるような作品をつくることでできれば満足。歌声のような透明感に溢れた爽やかなウィーンの夏の森の感じを表現したい。

＊辻内 恵子

昭和31年神戸市出身 53年山口学園青屋デザイナー卒業 53年オールスタイル株式会社 現在同社ブランド「エルジェンヌ」のチーフデザイナーとして活躍中。

△抱負▽ショーを御覧いただく方々に楽しんでいただくことをモットーに思う存分チャレンジしてみたいと考えている。

＊泊 三枝子

昭和30年鹿児島県出身 52年田中千代服飾専門学校卒業 56年株式会社創業時から同社に参画。現在、イズムグループ株式会社事業部のチーフデザイナーとして活躍中。

△抱負▽「ウィーン」は前世紀末文化の都といわれているが、私自身のフィルターを通して今世紀末のファッション、つまりポストモダンにシニアアップできればと考えている。

＊山下 博子

昭和35年姫路市出身 56年桑沢デザイン研究所卒業 56年株式会社ワールド入社 現在同社ブランド「スチエツ」のデザイナーとして活躍中。

△抱負▽エゴン・シーレ、クリムト、マラーといった唯美的、官能的文化にはこれまでも魅力を感じていたが、今回はウィーン世紀末の幻想的魅惑の側面を思う存分表現したい。

第2回神戸ファッションフェスティバル開催概要

お問合せ先/KFF実行委員会事務局
322-5326(直通)

●HELMET LANG

'91春夏コレクション

〈協賛〉トーアレディース

〈日時〉11月17日(土)

第1回 16:00～ 第2回 18:00～

〈会場〉アシックスアトリウム

〈入場料〉5,000円

●ニュークリエイターズ

コレクション(仮称)

〈協賛〉アシックス、アバン、イズム、ヴァレン

オールスタイル、ジャヴァ、ワールド

〈日時〉11月18日(日)

第1回 15:00～ 第2回 17:00～

〈会場〉アシックスアトリウム

〈入場料〉5,000円

●協賛イベント KFF前夜祭

KOBEファッションパーティ'90

「ウィナワルツの夕べ」

〈主催〉神戸ファッションパーティ実行委員会

〈後援〉KFF実行委員会

〈日時〉11月16日(金) 19:00～

〈会場〉神戸ポートピアホテル

「大輪田の間」

この秋KOBEはウイーン気分で!

神戸発のオペレッタ

喜歌劇“こうもり”が燃える

★とにかくウインナ・ワルツに乗っての稽古は楽しい

「神戸は、大正十年の六月十九日から二十一日に、新開地の聚楽館で毎夜『バンドマン』という外国人の喜歌劇団が、『アフガー』とか、『ゴーイング・アップ』『プラン・バイ』などという洒落たオペレッタを上演してるんですよ。東京では、大正元年から帝劇オペラや、浅草オペラの時代で、田谷力三さん等が活躍されていた頃です。戦後初のオペレッタの最高傑作『こうもり』の神戸公演は、オペラ、ミュージカルにつぐ第三の波として急浮上してきたオペレッタの真髄を、昨年の神戸シティオペラ『ラ・ボエーム』と違った、リラックスして大人が楽しめる舞台を、東京から第一人者の演出家・寺崎裕則さん（日本オペレッタ協会会長）を招いて、しかも振付にSDKの新井重美さんが、立稽古につくという凝りようでお観せします。

恋も、浮気もシャンパンの泡。後で考えると何か真実の愛を感じる……という、面白くてやがて哀しいオペレッタは、神戸っ子の大人の感性にぴったりですよ」



●梅田正巳

神戸オペラ協会会長

乞い期待ノ

東と西のオペレッタ仕掛人が神戸で打ち上げる
楽しきかな大人の悦楽

●寺崎裕則

日本オペレッタ協会会長

10月13日(土)/14日(日)
PM6:00/PM2:00 開演
神戸文化大ホール

と、西宮にあるスタジオで熟っぽく少年のような眼差しで語るのは、神戸オペラ協会会長の梅田正己さん。十月公演の前に暑い盛りに『こうもり』稽古場は燃えていた。

★オペレッタは愛のメッセージ “恋の展覧会” 遊びの粋

アイゼンシュタイン役の保坂博光さんと、ロザリンデの反橋恵子さん、アルフレッドの笹井幹夫さんの三人が第三幕の復讐のボルカを三巴となって大合唱、大熱演の真最中。寺崎演出はきめ細やかで、新井重美さんも面白おかしく振をつけ、十三日チームの稽古日の次は十四日チームで、垣花洋子（ロザリンデ）伊藤富次郎（アイゼンシュタイン）松本幸三（アルフレッド）さんらの稽古をつける。

配役は、その他にプリント博士／神田裕史・志賀義俊
ファルケ博士／塚田康弘・橋茂、フランク／佐藤彰宏・
米良俊一、オルロフスキ侯／小見佳子・山岸万里子、イ
ーダ／中川和美、外山京子さんらのWキャスト。



面白くてやがて悲しき「こうもり」のフィナーレの熱のこもった練習風景

フロッシュは、道化座の須永克彦、そしてゲスト歌手に明日香都さんが出演。もう一つの話は、幕開きの舞踏会の紳士淑女には、神戸在中のヨーロッパアンカプル(15)が、又オロフスキー家の召使いたちには、神戸オペラ協会合唱団(合唱指導・富岡健)が出演する。ニューフィルハーモニー管弦楽団の指揮は、気力充分の武田博之さん。他のスタッフは、舞台美術/太田創、

照明/佐藤壽晃、演技指導/森秀人、舞台監督/萩野門蔵、衣裳は山口次世さんで新しい衣裳制作が進んでいる。制作の梅田さんは「今回の費用は三千万。チケットを売って二千万、不足分は、三菱信託芸術文化財と、神戸市民文化振興財団、後援会がバックアップして頂くという台所です。だから何が何でも全席満員にしなくては(笑)」

喜歌劇「こうもり」は、ウインナワルツに乗って男と女の様々な愛が聞く。オペレッタは愛のメッセージ、恋の展覧会「愛の百科辞典」。危険な悦楽の園へ、いざ!

★21世紀の日本に大人の娯楽劇オペレッタを

「今回の神戸公演は、原作のメンヤク・アレビーと、ヨハン・シュトラウスの作曲を、今の日本人に判る訳詞と台本、そして演出という事で、まったくのオリジナルなんです。実際やってみると言葉に音符がよく書かれていて楽しいんだ。だから、まったく神戸発ですよ。」

演出の寺崎裕則さんは、文学座の新劇演出から、歌舞伎の演出を、師匠は宇野信夫。三島由紀夫の作品は全て手がけたが、あの自殺を機にヨーロッパへ研修生として東ベルリンへ。演出家フルゼンシュタインについて学び、喜歌劇オペレッタの魅力にとりつかれた。歌舞伎と表現は何ら変らないオペレッタは、音楽を人間で描いたものだから、赤毛ものとして扱わず、日本人らしいオペレッタをと、十三年前の一九七七年から日本オペレッタ協会会長として田谷力三さんと握手。日本の血をしかりと受けとめてその普及に情熱をかけてきた。

「私のような海外研修生が今、日本中に五四〇人います。各地の地域音楽文化を背負って立っている。私は、各地方と一緒にやることで21世紀の日本の土に根づかせて、判りやすく楽しく、親しみやすくして深い大人の娯楽劇オペレッタを浸透させたいですね。」と語っていた。

お問合せ/神戸オペラ協会0798(64)1137

S ¥6,000 A ¥5,000 B ¥4,000 C ¥2,000

プレイガイド/チケットぴあ06(363)9999 チケットセン06(308)9090

神戸/さんちかP・G 神戸文化ホールP・G 大阪/阪急梅田P・G 阪急西宮北口P・G

神戸山手インターナショナルアカデミーの学生が

シアトルで 一絃琴を奏でる



▶真剣な表情で一絃琴
にチャレンジする御
婦人



◀ゆかた姿も可愛らしい6人のお嬢さんたち

須磨の一絃琴の音色がアメリカのシアトルに流れ、現地の多くの関係者を魅了した。

これは神戸山手インターナショナルアカデミーが、例年語学研修のために訪れる州立ワシントン大学と昨年姉妹校提携したシヨアライン・コミュニティ・カレッジでの二つの交換会の中で披露されたもの。

今回演奏された曲目は「さくら、さくら」「カエルの歌」「エーデルワイス」の3曲。

一絃琴は神戸を代表する伝統文化の一つであり、また同校も校外学習の一環として採用しているだけに、日本からの「おみやげ」としてはまさに適役。

同校の毎夏一カ月にわたる語学研修の世話をするワシントン大学 FIUTS のカービー・ブラウン理事長が8月に来日して同校を訪問。学生たちと再会し一絃琴の印象を次のように語っていた。

「二つの点で感銘を受けました。一つは若い世代のお嬢さんたちが古い伝統の琴に興味を持ち、真剣に取り組んでいること。もう一つは琴の音の響きです。本当に気持ちをはりラックスさせる音色で神秘的な脅威を感じました」

一方、同校でも今回の反響に気を良くし、来年以降も一絃琴を披露する予定にしている。



▲来日したカービー・ブラウンさんを
交えて、ピアノに合わせて大合唱。



◀想い出話に花が咲く。正面左から横山
理事長、ブラウンさん、砂原校長。

神戸山手インターナショナルアカデミー

神戸市中央区山本通 5-9-15

☎078-351-2664